

3年生特別講座 兼 教員指導力向上セミナーを開催しました。

昨年度に引き続き、8月6日（土）午後、7日（日）午前の2日間にわたり、長崎県立対馬高等学校から数学の菰田清先生をお迎えして、「ベクトルの強化書～平面編&空間編～これでベクトルは完璧だ！」と題して、3年生希望者25名に対して、数学特別講座をお願いしました。菰田先生の授業スタイルは「先読み授業」といわれ、先生が板書されるであろう事を生徒が予測して声に出して先読みする、先生の説明に集中するためノートは取らない、そして1問終わる毎に板書プリントを配布されそれに必要なことを書き足すという流れで行われ、生徒達は集中を切らすことなく取り組んでいました。生徒にとっても参観した教員にとっても学びの多い2日間でした。2日目は島根県教育センター所長様や県教育委員会の指導主事の方にも参観いただきました。



(1 日目の様子)



(2 日目の様子 菰田先生も安高ポロシャツで)

また、驚いたことに菰田先生の授業を観るために、長崎県から3名（対馬2名、壱岐1名）の先生も来校され、1日目の講座修了後は本校の教員と授業や教材に関して座談会を行い、教員も学びを深めました。長崎の3人の先生方の自己研鑽のために真摯に学び続ける姿勢は、見習うべきところが多いと感じました。

長崎から来られた先生がフェイスブックの中で講座の様子を書いておられ、臨場感溢れる表現だったので、本人の許可をいただき、ここで紹介し、講座の様子の紹介とします。

長崎県から参加された先生のフェイスブックより

【師匠の授業見学@島根】

テーマはベクトル

2日間で平面ベクトルも空間ベクトルも自由自在に同じように見えるようになり、使いこなせるようになることがコンセプト。

今までもベクトルの公開授業を参観させてもらったこともあるので、「見たことあるから、学べることなんてないよ。」と謙遜されていたのですが、やはりそんな事はない。私は騙されませんよ☺

ベクトルの単元が大の苦手だった様子の生徒たちが一つ一つ基本的なところから説明されていき、次第に菰田ワールドに引き込まれて行っていました。

たった3つの超基本事項をベースにややかけ足で5つの問題を扱っていたのですが、その途中途中で「すごっ😊」「神！」などの声が聞こえてきました。

普段はとても大人しくてなかなか積極的に取り組めないとの話だったのですが、発問に促されて所々で「こうだよな?」「こうじゃない?」などと主体的な話し合いが始まっていました。

1日目は平面ベクトルを扱っており、家に帰ったら今日の分をしっかりと復習してくれたら明日の空間ベクトルはとても簡単に見えるよと指示。

2日目はすごかった。

空間ベクトルのあらゆるタイプをやはり5つの問題に落とし込み解説を進めていく。

「何が見える?」の発問を出す度に、生徒から「○○!」という声があちこちから上がってくる。えっ、この子たちって昨日のあのベクトルが苦手って言ってた生徒たちだよな?というのが正直な感想です。

あまりにも反応が良すぎて、予定された時間を大幅に短縮されて全ての問題をクリア。えっ!?もう終わったのという雰囲気が😊

最終的には京都大学の問題を紹介(見せただけ)すると、これ解いてみたくない?との声かけにうんうんとうなづく生徒が多数!

恥ずかしながら、得られた解の解釈についてそんな見方があったんだと思わされることが多々ありました。

参観された先生方からも称賛の声があがるだけでなく、授業を見てこんなに生徒の主体性を引き出せるなんてという声も聞こえてきました。

菰田先生のホームページやYouTubeチャンネルも紹介されて、みんな喜んでいました😊
最高の夏を過ごせそうですね👉

以上本人の了解を得て紹介しました。

遠路、お越しいただき指導いただいた菰田先生、ありがとうございました。

また、2日間真摯に数学に取り組んだ参加者の皆さん、成果が出るのを期待しています。